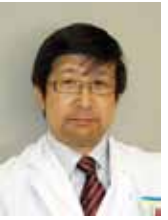


ピロリ菌を退治！

内視鏡科部長
高橋 裕司

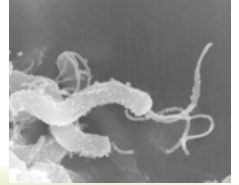
日本ヘリコバクター学会ピロリ菌感染症認定医



保険適応される範囲が広がり、**ピロリ菌除菌治療を受けやすくなりました。**



ピロリ菌って?? (ヘリコバクター・ピロリ菌)



日本人の約半数が感染しているという調査結果もあり、私たちには、もっとも身近な細菌の一つと言えるでしょう。以前は**胃炎**や**胃潰瘍**の原因と考えられていた、このピロリ菌。

最近の研究では、なんと**胃がん**とも関係があることがわかってきました。食べ物や飲み水から感染する経口感染がほとんどで、多くが幼少時に感染すると考えられています。

対象となる方

1. ピロリ菌による慢性胃炎の方
2. 胃潰瘍・十二指腸潰瘍の治療中または治療経験のある方
3. 早期胃がんに対する内視鏡治療後の方
4. 胃 MALT リンパ腫の方
5. 特発性血小板減少性紫斑病の方

保険適応外の場合

1. 除菌治療を2回以上受けても除菌できなかった方
2. 内視鏡検査（胃カメラ）を受けてない場合



お知らせ

平成 25 年 2 月 22 より健康保険によるピロリ菌の除菌対象疾患が大きく変わり、ヘリコバクターピロリ感染胃炎が追加になりました。

これにより今まで自費診療であった多くの慢性胃炎の患者さんが保険適用になります。

ただし、**内視鏡検査（胃カメラ）を受診する**必要があります。

ピロリ菌専門外来



呼気検査



診察



薬の処方



次回の予約

- ・自費診療の費用は、検査及び薬の処方を含め 6,500 ~ 26,000 円程度かかります。
- ・薬は毎日2回（朝晩）必ず飲んで下さい。
- ・6週～8週間後に呼気検査を再度行い除菌できているか確認します。
- ・除菌が出来ていない場合は、薬を変更し再度除菌が行われます。



「除菌なんて怖いなぁ」と思われるかもしれませんが、薬を飲むだけなので痛みはありませんよ。



<予約方法>

電話：058-231-2266（内線 2131）

詳細をご説明いたします。

お気軽にお問い合わせください。